



学校法人武田学園

専門学校 **ビーマックス** (岡山県岡山市)



いま、教育現場に求められる金融リテラシー

金融リテラシー向上コンソーシアムの金融経済教育セミナー(未来をまもるお金の授業)を2年連続でご利用いただいている、学校法人武田学園 専門学校ビーマックスの服部成志先生(公務員学科 判断推理/体力トレーニング担当)にインタビューを行いました。

10代の終わりから20代へと進む学生たちは、夢を追いながらも将来への不安を抱える時期。そうした学生に寄り添い、必要な金融知識を届けたいという思いから、服部先生は金融経済教育の導入に積極的に取り組んでこられました。今回は、若い世代に金融リテラシーを伝える意義や講義を通じて見てきた学生の変化について伺います。

〔セミナー実施状況〕

年度	実施日	講義内容	担当講師	受講者数
2024	① 12/11	ローン・クレジット、金融トラブル	コンソーシアム	120名
	② 12/13	生活設計・家計管理、資産形成	J-FLEC	
2025	① 12/5	生活設計・家計管理、ローン・クレジット	コンソーシアム	56名
	② 12/9	金融トラブル	コンソーシアム、岡山県警察本部	
	③ 12/16	資産形成	J-FLEC	

(※) J-FLEC…金融経済教育推進機構

■ 自分を守る知識を学ばせたい

Q 当コンソーシアムを知ったきっかけ、申込みしようと思った理由は何ですか？

ーダイレクトメールで案内があり、初めて存在を知りました。ちょうど次年度のカリキュラムを検討していて、金融教育を強化したいと考えていた時期でもあったため、専門家から正しい知識を学べる点に魅力を感じて依頼を決めました。

Q なぜ、金融教育を強化したいと思っていたのですか？

ー学生達が金融知識のないまま社会に出ることに不安があり、金融教育を充実させる必要性を強く意識していました。

Q コンソーシアムの金融教育は“金融トラブルの予防教育”に力点を置いています。その点はどう思いますか？

ー資産形成も大切ですが、学生にとってまずは金融トラブルに巻き込まれない知識が何より重要であると思います。コンソーシアムの自分を守る力を身に付けられる点に大きな価値を感じました。



◀未来をまもる
お金の授業

2025年12月5日の模様

■ 実生活に直結するセミナー内容を評価

Q なぜ、2年連続で申込みしていただけたのでしょうか？

ー学校の意向を大切にしてくれるところが良かったからです。初年度にこちらの要望に丁寧に寄り添い、柔軟に対応していただいたことで信頼できると感じました。

Q セミナーに対する先生のご感想は？

ークレジットカードの注意点や詐欺対策など、日常に直結する内容が有益でした。グループワークやクイズ形式も取り入れられ、学生が集中して学べる工夫してもらえました。

Q 警察やJ-FLECとの協働開催をご提案いただきましたが、いかがでしたか？

ー一段取りをすべて整えてもらえて、安心してお任せできました。複数機関の連携によって学生にも良い緊張感が生まれ、学びの効果が高まったと感じました。

■ 学生の変化～保護者から感謝の声も～

Q セミナーを受講して、学生に変化はありましたか？

ー学生がセミナーの内容を家庭で保護者に話したところ、保護者から「そういうことまで教えてくれるのか。」と感謝の声があがったと聞きました。

Q ほかに何か印象的なエピソードはありましたか？

ー成人式でマルチ商法のような勧誘を受けた学生の話です。提示された数字の不自然さにすぐに気付いて、きちんと断ることができた。学んだ知識が実生活で生きた象徴的な出来事だと思います。

Q 服部先生から改めてメッセージをお願いします！

ー時代の変化が大きくなってきたからこそ専門家による情報のアップデートは必要不可欠と感じています。「知っている」からといって行動できるかは別物。授業を通して行動に移すことのできる実践的な知識を学ぶことができました。今後もこのご縁を大切にしていきます。ありがとうございました！

服部先生、
ご協力ありがとうございました。

学校法人武田学園 専門学校ビーマックスについて

「公務員学科」「エアライン学科」「ブライダル・ホテル学科」の3学科を持ち、1978年の創業以来、約48年にわたり地域の人材育成に取り組んでいます。卒業生は、警察官・消防官・自衛官・市役所職員をはじめ、空港スタッフやウェディングプランナーなど、多様な分野で活躍しています。専門知識の習得に加え、日頃の授業と連動したグループワーク、地域交流、ボランティア活動などを通じて、社会で求められるヒューマンスキルを育むことを大切にしている学校です。



▲学校HP

